

平成 29 年度 第 1 回 沖野老人福祉センター 管理運営委員会 会議録

日時:平成 29 年 5 月 23 日(火)13:30~14:30

場所: 娯楽会議室

出席委員:阿部義勝、阿部良平、石森新治、岩淵后代、伊藤しげ子、太田紀子、小笠原しげ子、小畑キヌエ、栗山ふさ江、清野章三、高橋勝男、高橋清子、寺嶋幹也、中村知恵子、畑山三枝子、深井茂道、渡辺妙子、渡辺ふさ子(敬称略、五十音順)  
センター出席:高橋館長、五十嵐(司会)、本田(記録)

1)館長挨拶

暑い中のご参加ありがとうございます。本来のこの時期に比較しますと暑いところですが、昨日に比べると涼しく感じられます。体調に気を付け、会議も早めに終われば終了したいと思います。今年度も行事の手伝いなどお手伝い賜りいただいて、センター運営をしていきたいと考えていますので宜しくお願いします。

2)今年度の管理運営委員会(※以下、委員会)、(新規会員の紹介)

平成 29 年度より委員になられた方も含め、委員の皆様に、御挨拶を兼ねて自己紹介をしていただきました。

3)管理運営委員会委嘱状交付

今年度より委員に委嘱された、石森新治氏、栗山ふさ江氏に委嘱状が交付されました。

※欠席された新規委員につきましては、後日交付となります。

4)議題

①管理運営委員会について

司会者より、委員会の概要・目的・任期・会則についての説明がありました。

②今年度の活動内容につきまして

司会者より、今年度の活動内容(七夕作り、夏まつり、他)について、現時点で決定していることについての報告がされました。

③委員の皆様より

③-1)太田紀子委員より、委員会会則第四条-②(「委員の代表として会長1名、副会長1名を置く。」)に関して質問がありました。

《内容》

(現在の副会長である)伊藤しげ子さんの補佐として立候補したいのだが可能か？

《結論》

この質問に対し、多くの委員から、「補佐ではなく、副会長を2名としてはどうか」という意見が挙がり、拍手による意思確認の結果、賛成多数で委員会会則を変更の上、副会長を2名置くことが可決されました。

③-2)同委員より、委員会会則第七条(「本会は、沖野老人福祉センターを利用する際の問題、行事の企画などについて…(中略)検討協議を行うものとする。」)について質問がありました。

《内容》

駐車場の利用について、ある利用者とトラブルになった。趣味の教室やサークルの方が迷惑だと思ったため、その方に止め方を指摘したところ、「あなたの土地じゃないでしょ!」と言り返された。また、市民まつり(※沖野地区市民まつりのこと)の時も、センター駐車場は駐車禁止のはずなのに駐車していた。あまりに自分勝手ではないか。

《委員の方々・職員から挙げた意見》

- ・以前、迷惑駐車と思われるような場面は幾度か目撃しており、職員が介入してもあまり改善が見られていないのが現状です。
- ・車による出入りは禁止にして、徒歩で来てもらってはどうか。
- ・話題に挙げられている方はいろいろなサークルに所属されているようなので、各サークルの会長・代表より個人的に話をしてもらってはどうか。

- ・駐車場に関しては、一緒の時間に出るサークルはまとまって止めるなどして、迷惑の掛からない止め方を考える。
- ・そうした方に声をかけた時の日時をメモしておいていただくと、当人に話し易くなる。
- ・こうした意見を直接本人につたえてはどうか。

・・・などの意見が挙がりましたが、今会では結論は導き出されていません。

③-3)石森委員より、11月3日の「沖野地区市民まつり」抹茶教室のお点前時間について、従来は10:00～12:00(もしくは13:00～15:00)であったが、煎茶教室が活動していないので時間を変更の上、メンバー全員がお点前を披露できるようにしていただけないか、との要望が挙がりました。

→記録者(趣味の教室担当)より、時間配分については、抹茶教室・道北先生に先日話をしている、センターからもいくつか案を提示の中で、生徒さん交えて一番良い時間帯を選択していただこうと考えていた旨が報告されています。

③-4)寺嶋・石森両委員より、デイサービスだよりの掲載地図が古いのではないかと指摘をいただきました。

→館長より、古い箇所への訂正を指示はしてはしましたが、依然古いままの箇所に関しては訂正するよう報告がされています。

④終了

平成29年度第2回管理運営委員会

開催予定時期:7月中旬

議題:夏まつりについて、など

以上